

やる気・やさしさ・根気強さのある子どもを育てる ～あいさつ・返事をする 命を大切にすること 感謝する～



南っ子だより

家庭・地域版

文責 長崎市長崎南長崎小学校 校長 入江寿紀

平和祈念集会！ 平和について考える！

長崎に原子爆弾が落とされてから78回目の夏です。

夏がやってくると長崎に原子爆弾が落とされた1945年8月9日のことを考えます。子どもの頃からずっと、これまでの平和学習の中で繰り返し学んできました。戦争のこと、原子爆弾のこと、平和のこと、命を大切にすること、みんなと仲良くすることなどたくさんあります。長崎に暮らす人々にとって、8月9日は特別な日です。1945年8月9日午前11時2分に起こった事実を正しく学び、平和について考えること。戦争の恐ろしさ、平和の大切さを心に刻み、平和な世界をつくっていくこと。そのためには、日々の暮らしの中で、自分自身を大切にするとともに、周りの人たちに思いやりの気持ちをもって接することが必要です。そして、世界で起きている様々な紛争や差別にも目を向けること……。

学校では、6月より、全校で、各学年で、各学級で平和について学習をしました。子どもたちそれぞれに学び、考えることができました。平和へのアプローチは、発達段階に応じて、様々です。継続して学ぶことで、新たな発見や学びがあります。ぜひご家庭でも「平和」について話題にいただき、一緒に考え、子どもたちの心を感じ、育てていただければと思います。

平和を大切にすることの第一歩は、違いを認め、互いに理解し合うことと互いを思いやることではないでしょうか。ご家庭でも、お子さんと一緒に平和について考えてみてはどうでしょうか。

夏休みも後半に入ります。引き続き、交通事故や水の事故、感染症にも気を付け、命を大切に楽しく過ごしてほしいと思います。

<子どもたちの様子はどうでしょうか？>

☆生き物の命を大切に！

カブトムシ、クワガタ、セミ、バッタなどなど。夏になり昆虫採集をする子どもを見かけます。捕まえたあとはどうしているのでしょうか。蝉は成虫になると1週間ほどしか生きられません。その1週間を精いっぱい生きています。捕まえた後の命にも責任を持つ。そんな子どもに育てたいものです。昆虫などの身近な生き物の命を通して命の大切さを学んでいきましょう。南長崎小学校の子どもは、生き物の命を大切にします！

☆自分たちのまちを美しく！

日曜日の朝、学校に来ることがあります。その時に、地域の方々が、道路沿いを中心に清掃活動をされている姿を見かけます。とても素晴らしいことだと感じています。地域の方々が、まちを美しくする活動を通して、地域の人々のつながりを作っています。子どもたちは、環境美化の大切さを感じています。学校で掃除を頑張っています。学校と同じように地域の道路や公園をきれいにする子どもであってほしいものです。南長崎小学校の子どもは、公園や道路へのポイ捨てはしません。美しく使います！

2学期始業式について

9月1日(金) 2学期始業式
8:15までに登校 11:30頃下校
※8月21日の登校日はありません。

☆終業式の日には作文を読んでくれた1年生と4年生の代表のお友達です。はきはきと、元気よく読んでくれました。1学期の頑張りや夏休み頑張ることなどを発表してくれました。

